

2018年4月17日

石垣島トライアスロン 2018 中止のご報告

石垣島トライアスロン大会実行委員会
実行委員長 森 兵次

4月15日実施で準備を進めてきた「石垣島トライアスロン2018」は、苦渋の決断でしたが、中止とさせていただきます。悪天候により、諸々の危険が想定されたため、やむを得ない判断でした。選手の皆様には開催できず、お詫びを申し上げますとともに、何卒ご理解いただきたくご報告申し上げます。

また、大会開催に向けスポンサー様、サポーター様、各関係団体・企業様、そして石垣市民、スタッフの皆様へ、大きなご支援、ご尽力いただいたにも関わらず開催できず、誠に申し訳ございませんでした。

当日午前4時30分、1回目の実施検討会議を行い、雨の予報はありましたが、星も見える状況で開催する方向で準備しておりましたが、5時30分過ぎより風が強まり、雨も降り出し、6時、7時と気象状況の確認とコースコンディションの把握に努め、検討を重ねました。

7時、強風のため、救助が困難なことが想定され、スイム中止を決定。(この時点で、強風、波浪、雷の注意報発令中。)選手にはデュアスロンの実施とともに、更なる変更がありうることを伝達。その後集まる情報を検討。バイクコースの冠水、霧による視界不良の報告。さらに雷も近づいていることが明らかでした。

バイクコースは40km1周回のコースでもあり、雷のほか、落車、低体温症などの頻発も想定され搬送が遅れる懸念もあり、バイク中止。ランのみの検討も、トランジションが2か所に分かれていることにより、ランニングシューズを2か所目(バイク→ラン)のトランジション(T2)に置いているため、手元には無く、T2からの回収やT2に移動しての開催も、風雨が強まる中、寒い状況で待つ選手のコンディションも考えると不可と判断。交通規制時間も考慮し、安全に開催できる判断材料がなく7時30分、中止の判断と至りました。(7時～8時の時間雨量23.5mm、8時の気温20.7℃、風速は5～10m/sの北または北東の風が常時吹いている状況。)

その中で、庭田選手の発案で、少しでも石垣島を楽しんでもらおうと、計測等のないランニングを任意で開催。2km程度の距離を、警察や、コースに隣接する店舗などにもご協力いただきながら、約100人の選手が楽しく走らせていただきました。深く感謝申し上げます。

今回の運営にあたり、中止はやむを得ない判断だったと考えております。ただ、受付時に選手をお待たせし、立哨ボランティアの皆様へ連絡が行き届かないことなど、改善すべきことも多く出てきております。今大会の内容をしっかりと検証し、来年も開催できるよう努力を重ねてまいります。

今回の大会を糧に、選手、スタッフ、石垣市民の皆様が一体となり楽しめる大会を目指してまいります。来年、好天のもと、大会が開催できますよう、今後とも、よろしくご報告申し上げます。

なお、表彰品の完走賞（フィニッシャータオル）などの対応につきましては、4/15 午後までゴール会場にて参加確認の上での配布をさせていただきましたが、受取りができなかった参加者の方について改めてホームページでご案内させていただきます。

対応に時間がかかっており、誠に申し訳ありません。